



TSUBASA GROUP
The group searching for a dream

社会福祉法人志真会
令和4年度事業計画書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

2022/03/16

1、法人の概要

(1) 経営の主体

社会福祉法人 志真会
理事長 天笠 寛

(2) 所在地等

所在地 千葉県君津市貞元510番地 (〒299-1133)
電話番号 0439(55)2222
FAX番号 0439(55)2223

URL:<https://tsubasa-shishinkai.com>

(3) 設立

平成22年7月8日

(4) 法人事業

(第1種社会福祉事業)

事業種別	施設(事業)名	定員	事業開始日
地域密着型介護老人福祉施設	特別養護老人ホームつばさ	29	平成23年6月1日
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム夢の郷	80	平成26年5月1日

(第2種社会福祉事業)

事業種別	施設(事業)名	定員	事業開始日
短期入所生活介護	短期入所生活介護つばさ	10	平成23年6月1日
訪問介護	訪問介護ステーションつばさ		平成24年11月1日
夜間対応型訪問介護	夜間対応型訪問介護事業所つばさ		平成23年6月1日
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	24時間訪問介護事業所つばさ		平成24年4月1日
短期入所生活介護	短期入所生活介護夢の郷	20	平成26年5月1日
通所介護	デイサービスセンター夢の郷	30	平成26年6月1日
放課後児童健全育成事業	夢の郷児童クラブ	90	平成28年4月1日

(公益事業)

事業種別	施設(事業)名	定員	事業開始日
訪問看護	つばさ訪問看護ステーション		平成27年4月1日 (令和4年度休止)
居宅介護支援	居宅介護支援事業所夢の郷		平成26年6月1日
サービス付き高齢者向け住宅	サービス付き高齢者向け住宅 あいあいハイム	26	平成30年10月1日

社会福祉の推進に資する人材の育成・確保に関する事業	介護職種外国人技能実習生		令和元年6月22日
認可外保育施設	つばさ保育園	15	令和2年4月1日
地域包括支援センター (指定介護予防支援事業)	君津市小糸・清和地域包括支援センター		令和4年4月1日

(5) 法人理念・行動指針

(法人理念)

保健・医療・福祉の連携を取りながら、高齢者の方々が住み慣れた家、または住み慣れた地域において、安心して暮らし続けることができる街づくりに貢献いたします。

(行動指針)

- ・生きがいと安らぎの持てる生活の場を提供します。
- ・職場は常に笑顔と心づかいを大切にします。
- ・利用者様やご家族、さらに地域からも信頼される施設を目指します。

2、社会福祉法人志真会の運営方針

当法人の経営は、基本理念を踏まえ、中長期計画にのっとり社会福祉事業の担い手としてふさわしい事業を、确实、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、提供する福祉サービスの質の向上と事業経営の透明性を確保し、地域福祉の向上と増進に努めます。

(1) 法人理念の実現

基本理念にあります、安心して暮らし続けることができる街づくりを実現するためには、利用者の方々に対する質の高いサービスを提供し続けることであり、利用者中心に考え、行動する経営に努めます。

(2) 行動指針の実践

- ①利用者の方々に対する質の高いサービスを提供するためには、サービスを担う職員が最も重要な法人経営の資源であるとの考えから、職員育成に努めます。
- ②漠然と施設経営を行うのではなく、常に、職員一人一人の「気づき」を生かし、開かれた施設経営の実践に取り組み続けます。
- ③施設を運営することに伴う人的・施設的な機能を最大限活用し、その機能を発展させていくとともに、地域課題を地域の人々と共に解決すべく、施設を拠点とした取り組みを進めていきます。

3、安全対策

(1) 新型コロナウイルス感染症対策

令和2年1月から続く新型コロナウイルス感染症は、令和3年度では当法人が運営する各事業所でも職員及び入所者・利用者に感染が発生しました。

このことにより事業運営において、ショートステイの一時休止、保育園の休園などの措置を取らざるを得ず、収支に影響を及ぼしました。

新型コロナウイルスの予防はもちろん、感染者が判明した際のまん延防止対策は重要です。

令和4年度も引き続き新型コロナウイルス対策として、手指消毒、マスクの着用等の感染対策を徹底して行うと共に、外部からの新型コロナウイルスの流入を防ぐ為、面会の制限、外出の自粛等を適時実施する予定です。

また、感染者発生に備え平時より事前の準備、感染対策物品の備蓄、定期的なPCR検査

を実施します。

(2) 疾病対策

感染症及び食中毒の集団感染を予防するため、看護職員を中心に感染症流行情報の収集と共有、感染症対策委員会等の委員会での対処方針の決定、決定事項の職員への徹底周知を行います。

褥瘡委員会を常設し、褥瘡の早期発見、現状把握に努めると共に内部研修などで意識付けを行い、平時からの褥瘡予防の対策を実施します。

(3) 安全対策

異常の早期発見のため、職員の早期発見能力の向上、気づきを高めるため、介護看護の連携強化による情報交換、初期対応を図ります。

重大事故の減少を図るため、入居者及び利用者お一人お一人の特徴や行動リズムなどを分析把握し、事故委員会を中心に職員に周知徹底を図ります。

4、財政の安定対策

(1) 新規入所者の円滑な入所支援

施設入所者の退所に際しては、退所の可能性を早期に把握し退所日時に合わせた時期入所者への入所支援が必要です。

そのために、入所待機者のうちから次回入所者のリストアップ、本人面談等の事前準備を計画的に実施し、退所者が発生した場合は2週間以内に新規入所者が円滑に入所できるような支援を行います。

また、法人で運営する入所施設間での情報共有を行い、入所待機者に適した施設への入所を支援します。

(2) 人件費と経費

①人件費

令和3年度においては新型コロナウイルスに感染、濃厚接触等からやむを得ず自宅療養や自宅待機となり、人員配置に人員不足となる事態がありました。その期間においてはやむを得なく出勤職員の時間外勤務により頼らなくてはならない状況でした。

このことは、時間外勤務手当の支出により、人件費支出の増加の一因となっています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しは立たず、今後もこのような事態に陥ることが予想されます。

令和4年度ではこの不測の事態に備え、普段の業務における効率化を図り、勤務時間内に業務を終える環境を整備すると共に、職員意識の改善により時間外手当の適切支出に取り組みます。

②経費

令和3年度では新型コロナウイルスに職員及び入所者・利用者の感染が広がりました。

新型コロナウイルス感染症の対策として、マスク、アルコール消毒液等の感染症対策物品の他に、感染まん延防止のための想定外の出費も発生しております。

感染対策の支出は令和4年度も継続される状況にあることから、計画的な備蓄を行い、適正在庫に努め経費支出の増加を抑えるよう努めます。

また、その他経費の支出においても無駄をなくし支出の適正化を図ります。

5、人材確保と育成

(1) 人材確保

①介護職種外国人技能実習生の受入

介護職種外国人技能実習生の受入に取り組み4年を迎えます。しかしながら、新型コロナウイルスによる国の「水際対策」より外国人の入国が制限されたことにより、技能実習生の入国も現在は中断しております。

令和4年度では送り出し機関との情報交換を密にし、入国制限の緩和などにより状況が整った際には円滑に人材確保が出来る様に対策を講じます。

②専門職の確保

社会福祉法人志真会では地域の多様なニーズに応えるため、幼児福祉から高齢者福祉まで幅広い事業運営を行っています。

これに伴い、保育士、看護師、介護福祉士、（主任）介護支援専門員、社会福祉士等の専門職の配置が必須です。

今後の事業運営の観点からも専門職の確保が急務です。

ハローワークの求人登録、インターネット求人等を活用した幅広い求人活動の他、職員のネットワークの活用等により積極的な人材確保に努めます。

③仕事と育児の両立

育児休業明け職員を有効な戦力として配置するため、育児の必要な職員のための環境整備、就業規則の見直し等、により仕事と育児が両立できる職場づくりに努めます。

(2) 人材育成

令和4年度は昨年度に引き続き、組織の活性化や職員の士気の高揚を図るため、有資格者への人事考課による待遇面の改善を図り、年功序列的な考えにとらわれず、適材適所の原則に立ち、意欲的で創造性に富む人材登用に努め適切な人事管理を推進します。

①職員の資格取得の推進

令和3年度介護保険制度改正により介護職員の資格要件が明確化され、経過措置を経て無資格者は介護職員初任者研修又は認知症介護基礎研修の受講が義務化されます。

また、加算要件での介護福祉士等の資格者の配置基準が強化され、介護職員の介護福祉士等の資格取得者の確保が必要です。

これらを踏まえ、職員の資格取得を計画的に推進します。

②人材育成のための研修機能の強化・推進

・内部研修

法人全体で研修体系を構築し効果的な研修を実施し、基礎的知識の習得を図ります。

新採用時研修	採用時から6ヶ月以内実施	年1回
継続研修	全職員を対象に毎月実施	年12回
法令研修	研修計画により実施	

月	研修内容	講師（担当）
4月	身体拘束廃止研修	介護職員
5月	感染症予防（食中毒）	管理栄養士
6月	虐待防止研修	生活相談員
8月	事故防止研修	介護職員
9月	身体拘束廃止研修	介護職員
11月	感染症予防（予防と蔓延防止）	看護職員
2月	事故防止研修	介護職員
3月	虐待防止（権利擁護）研修	施設長

・介護職対象内部研修

ZOOM等を活用し、介護職員を対象に介護技術及び知識の向上を目的に介護職員を対象に内部研修会を開催します。

・外部研修

職能団体、高齢者福祉施設協会等の実施する研修会に積極的に参加し、受講後は伝達講習等により情報を共有し全体のスキルアップを図ります。

②将来の目標が持てる環境づくり

- ・キャリアデザインの構築支援を積極的に行い、職員が自分の将来に希望が持てる環境づくりを行っていきます。
 - ・キャリアデザインの達成のため、資格取得、研修会等の受講によるスキルアップを積極的に支援します。
- ③法人運営を担う人材育成
- ・法人運営を担う人材として事業所管理者、事務長、施設長等の幹部候補の確保は急務であり重要課題です。
- 令和4年度では幹部候補者の選定等を含めて人材育成を具体的に進めていきます。
- ④サービスの質の向上
- ・アセッサー資格者の養成
- 令和3年度において新たにアセッサー資格者2名が誕生し、合計で7名となりました。
- 令和3年度介護保険改正で介護職員に資格が求められるなか、介護職の技能評価を計画的に実施することにより、資格に伴った知識と技術が備わった職員育成を目指します。

6、地域福祉

(1) 地域における公益的な取組みの推進

社会福祉法第24条第2項に「地域における公益的な取組」についてその責務が明確化され、社会福祉法人の本旨に従い他の主体では困難な福祉ニーズへの対応が求められています。

社会福祉法人志真会では、地域において、少子高齢化や人口減少などを踏まえた福祉ニーズに対応するサービスの充実を図ります。

①福祉避難所

君津市と社会福祉法人志真会は「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結し、市内において災害が発生した場合または発生する恐れがある場合に、一般避難所での生活において特別な配慮を要する方及びその介助者（家族等）を受け入れるための福祉避難所として、特別養護老人ホーム夢の郷、特別養護老人ホームつばさが指定されています。

非常用自家発電機を備え、災害備蓄品を確保し災害に強い施設づくりを行い、災害時における地域住民の安心できる拠り所としての機能充実を図ります。

②地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動

社会福祉法人志真会は千葉県認知症コーディネーター登録機関として、市民が運営する「認知症カフェすなみほっとサロン」に千葉県認知症コーディネーター（※）を派遣し、運営協力及び助言等の支援を実施します。

（※）認知症の人と家族に対して、症状の進行に応じて適切な支援を継続的に行うために複数の専門職が協働しながら支援する必要性から千葉県では専門職への助言、関係機関の調整等を行う「千葉県認知症コーディネーター」を養成し地域での活動を推進しています。

③既存事業の利用料の減額・免除

社会福祉法人志真会では、利用者及び入居希望者への社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度の周知に努め、低所得者の負担軽減の取り組みを実施しています。

また、法人独自の取り組みの「生活保護等低所得者援助」を活用し、低所得者の方々への支援を行います。

④地域の要支援者に対する相談支援

事業所に社会福祉士などの専門職を配置し、高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のために、介護保険サービスのみならず、地域の保健・医療・福祉サービスやインフォーマルなサービスなど多様な社会資源を適切に利用することができるよう支援することを目的に総合相談窓口を設置し成年後見制度の活用や年金制度等の多岐にわたる相談援助を実施します。

⑤地域の要支援者に対する移動等の生活支援

社会福祉法人志真会では、法人所有の車輛を活用し地域住民等が集う敬老会や福祉大会等に際して移動が困難な高齢者等に対して、無償で送迎を実施します。

※令和3年度においては新型コロナウイルスにより地域福祉関連行事が中止となり実績はありませんでしたが、令和4年度も引き続き支援を行います。

⑥福祉教育活動

地域の福祉教育の場として、看護学生の施設実習、大学教育課程の学生の介護等体験学習、介護支援専門員事務研修同行研修等の受け入れを行い、指導資格を要する職員による教育・指導を行います。

(2) 地域における貢献活動の取組

①地域の道路の草刈り、排水溝の掃除等の活動や地域のイベントの参加

②君津市「子ども110番」に登録

③君津市認知症にやさしい地域づくりネットワーク（SOSネットワーク）」に登録

④みんなの家110番」に登録

※千葉県高齢者福祉施設協会と千葉県警察が連携し、会員事業所が「みんなの110番の家」となり、子供や女性、高齢者などが何らかのトラブルにあったときに駆け込める場所を提供します。

7、施設整備

(1) サービス付き高齢者向け住宅の建設計画

君津市郡に「（仮称）サービス付き高齢者向け住宅郡の郷」の建設を令和3年度事業で計画を行いました。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響から資材の高騰により当初予定の着工までに至りませんでした。

令和4年度において本計画の実施を踏まえて検討を行います。

(2) 短期入所生活介護施設の建設計画

富津市下飯野に短期入所生活介護「（仮称）つばさ富津の郷」の建設に向けて令和3年度では調査設計を実施しました。

令和4年度では、実施設計を進め令和4年度中の完成を目指し建設計画を推進します。

(3) 君津市小糸・清和地域包括支援センターの建設計画

令和3年度に君津市が公募する地域包括支援センターのうち、新たに小糸・清和地区を担当する地域包括支援センターの受託法人の公募がありました。

当法人が応募したところ受託法人に選定され、委託事業として「君津市小糸・清和地域包括支援センター」を令和4年4月1日より開設することとなりました。

建設予定地は君津市上に所有する土地を農地転用の上で建設計画を進めてまいります。

なお、建物の完成までの期間、仮事務所として君津市中島262-2（旧千葉信用金庫小糸営出張所）に事務所を置き令和4年4月1日より開業いたします。

(4) 地域密着型サービス事業の開設

令和3年度に君津市が公募した地域密着型サービス事業の開設法人の公募があり、当法人が応募したところ、開設法人として選定されました。

令和4年度において千葉県の地域密着型サービス事業の開設補助金の申請を行い、交付が決定され次第に建設計画を具体的に進める予定です。

(5) 認可外保育施設つばさ保育園の定員変更

認可外保育施設つばさ保育園は開設時より君津市介護事業所内保育運営事業補助金の制度を活用し運営を行ってまいりました。

しかしながら、この制度では利用者が法人職員に限られ、かつ定員5名で運営しなければならず、地域住民の要望、地域ニーズの応えることができませんでした。

これらを踏まえ、令和5年度に認可保育園（小規模保育園）の認可を得るための準備に入ります。

令和4年度では、準備段階として君津市介護事業所内保育運営事業の活用をせず、定員の変更、利用対象者の制限の撤廃により一般市民にも利用していただきことが可能となりました。

8、事業継続計画（BCP）

近年、地球温暖化による自然災害は過去の災害と比較して大規模なものになりつつあります。大型化する台風、河川の氾濫を招く豪雨等と想定を超える自然災害が頻回に発生しています。

また、「新型コロナウイルス感染症」はいまだその終息は見通せません。

「新型コロナウイルス感染症」に限らず「インフルエンザ」等の感染症も、入居者及び利用者、さらには職員の健康・生命を脅かすものであります。

これら自然災害、感染症にひとたび見舞われると事業活動の継続の支障、最悪の場合は法人存続の危機に遭遇することもあり得ます。

これらを踏まえて、令和4度は事業継続計画（BCP）を作成に着手します

9、防災訓練

訓練内容	実施時期	実施拠点
火災を想定	令和4年6月頃	特養2ヶ所、サ高住、保育園、地域包括支援センター
自然災害を想定	令和4年9月頃	特養2ヶ所、サ高住、保育園、地域包括支援センター
夜間を想定 (又は営業時間外)	令和4年12月頃	特養2ヶ所、サ高住、保育園、地域包括支援センター

10、収入計画

(1) 加算取得

介護サービス事業の運営は依然として厳しい状況です。

全国的には人件費率の上昇が経営の圧迫原因となっています。

安定した収入を得るため、介護報酬における加算取得は重要です。

令和4年度は人員配置の適材配置、効率化などにより新たに取得可能な加算を整理し、加算取得を行い、収入の安定を図ります。

(2) 稼働率のアップ

(1) に述べたように人件費比率の上昇から人件費支出は年々増加しており、支出の増加に見合った収入の確保が必要ですが、その収入は介護報酬によるものです。

収入の安定はかるためには、各事業の稼働率のアップと安定化が必要です。

具体的な対策として、4、財政の安定対策にあります新規入所者の円滑な入所支援等の対策により稼働率の安定を図ります。

11、令和4年度評議員会及び理事会の開催日程について

(1) 評議員会日程

開催回	開催予定日	主な議事
第1回評議員会	令和4年6月	事業報告・決算報告
第2回評議員会	令和4年12月	補正予算・事業進捗状況
第3回評議員会	令和5年3月	事業計画案・収支予算案

(2) 理事会日程

開催回	開催予定日	主な議事
第1回理事会	令和4年6月	事業報告・決算報告
第2回理事会	令和4年9月	事業進捗状況
第3回理事会	令和4年12月	補正予算・事業進捗状況
第4回理事会	令和5年3月	事業計画案・収支予算案

(3) 評議員選任・解任委員会日程

開催回	開催予定日	主な議事
第1回評議員選任・解任委員会	令和4年6月	評議員選任・解任